

## 第2回 子ども科学クラブ

平成28年6月11日

# サイエンス・ワールド

## ～ レンズのふしぎな世界「ガリレオ式望遠鏡を作る」～

梅雨入りして、ジメジメしたどんよりとしている日が続いていますが、皆さんにはスッキリとした頭で、子ども科学クラブに望んでもらいたいところです。

今日は、ふれあい情報館の西澤館長が講師となりまして、『レンズのふしぎな世界』と題し、『ガリレオ式望遠鏡』を作ります。

今回、使用するのは凸（とつ）レンズ・凹（おう）レンズですので、まずレンズの種類と性質について学習しました。

次は望遠鏡の製作です。主な材料は、ボイド管と呼ばれる厚紙でできた配管工事用の資材を望遠鏡の本体にします。ピントを合わせる繰り出し部分は塩ビ管を使用し、どちらもあらかじめ内部を黒く塗装してあります。まずボイド管の端に大きな凸レンズを取り付けます。好きな色の画用紙でカバーをつけ、先端に光をさえぎるフードを巻き付けます。のぞく部分は塩ビ管のキャップと厚紙で凹レンズをはさみ込みます。これを繰り出し部分の塩ビ管に取り付け、塩ビ管にも画用紙でカバーを巻き、本体と組み合わせると、地上を見ても楽しい『ガリレオ式望遠鏡』の出来あがりです。



- 次回7月9日は「光の反射 万華鏡づくり」です。
- 持ち物：手鏡・科学クラブのファイル・筆記用具